

豊川市制施行60周年 記念事業の記録



目 次

1	はじめに	3
2	記念事業経緯	4
3	記念事業のキャッチフレーズ	4
4	記念事業の体系図	5
5	記念事業の記録	
	記念式典	6
	記念イベント	7
	心に映るさくら展	7
	仁王様の童謡を歌う会	7
	佐奈川 桜 ウォークラリー	8
	NHK公開番組の収録、放送	8
	愛知ホテルの会総会・記念講演会	9
	市制60周年記念特別展	9
	市民まつり おいでん祭	10
	飯田線沿線広域観光懇談会	10
	ヘリコプター体験搭乗	11
	プラネタリウム記念番組の投影	11
	防災シンポジウムとパネルディスカッション	12
	市制60周年にちなむ切手展	12
	名大太陽研・一般公開とシンポジウム	13
	自主文化事業・クラシックコンサート	14
	原田泰治が描く日本のふるさと～童謡絵画展	14
	第13回全国童謡・唱歌サミット in とよかわ	15
	プリオ童夢今むかし キッズカーニバル	16
	1日市長・議長	16
	経済講演会	17
	姉妹都市提携25周年記念事業・市民使節団の派遣	18
	わがまち豊川百景展	18
	自主文化事業・松竹大歌舞伎	19
	プラネタリウム星空コンサート	19
	愛知県民族芸能大会	19
	市民まつり 豊川手筒まつり	20
	手筒サミット	20

第2回豊川盆踊り大会	21
おもしろアイデア作品展・絵画展	21
米村でんじろうのおもしろ実験室	21
穂の国 秋楽まつり～開運いなりの輪	22
市民総合華展	23
Hoiku ふれあいフェスタ '03	23
飯田線展	24
第6回ひまわりウォークラリー	24
2003とよかわ モノづくり・産業フェスタ	25
ふれあいみんなの芸術祭	25
とよかわ健康福祉まつり	26
自主文化事業・歌謡コンサート	27
姉妹都市提携25周年記念事業・市民使節団の受入	27
JBLスーパーリーグ2003-2004 豊川大会	28
クリスマスコンサート	28
豊川工業高校全国高校駅伝競走大会出場の応援	28
ハード事業	
赤塚山公園の拡張整備	29
諏訪川線遊歩道の整備	30
その他PR事業等	
60周年記念市勢要覧	31
CD「童謡・唱歌のきこえるまち とよかわ」	31
横断幕、懸垂幕、ポスター等の掲示	32
6 豊川市60年のあゆみ	33

1 はじめに



豊川市は、昭和18年6月1日に豊川町、牛久保町、国府町、八幡村の3町1村の合併により、県下で8番目の市として誕生し、その後昭和30年に三上村、昭和34年に御油町を編入して現在の市域となりました。

豊川海軍工廠の発展に伴う市制施行以来、戦災や戦後の経済苦境を経て、内陸工業都市、さらに成熟した都市へと変貌を遂げ、60周年を迎えることができました。

人の一生に例えれば「還暦」となるこの節目の年にあたり、これまでの歩みを糧として、今後のさらなる飛躍、発展のため、市民と行政が一体となって数多くの記念事業を行ったことは、大変意義深いことだと考えています。

今回の記念事業を実施するにあたり、その理念を、厳しい社会経済状況の中、市民が元気に暮らせる種を蒔くこととし、特に次代を担う子どもたちに夢をあたえ、まちづくり感覚を育てる「人づくり」のきっかけとすることを意識して計画いたしました。45の事業に、のべ37万人を超える方々のご参加をいただき、また行政主導でなく、市民の手による事業もたくさん行われて、想定以上の成果をあげることができました。

この記念事業を単なる節目とすることなく、未来への糧として、地域の発展につながることを祈念して、私の発刊のことばといたします。

豊川市制施行60周年記念事業市民会議
議長 豊川市長 中野勝之

2 記念事業経緯

平成13年	5月7日	市各課に記念事業の企画提案を依頼
	10月15日	提案のあった事業を基に市事業について素案作成
平成14年	3月	平成14年度予算議決(一部記念事業準備経費含む)
	4月	各種団体に協賛事業依頼
	7月2日	第1回記念事業市民会議
	11月5日	第2回記念事業市民会議
	11月18日	企画会議にて実施計画(案)承認
	12月2日	豊川市議会に実施計画説明、記者発表
平成15年	3月	平成15年度予算議決
	3月21日	記念事業開始
	12月21日	記念事業終了

3 記念事業のキャッチフレーズ

「いいじゃん豊川」

記念事業の意義、理念を親しみやすい言葉で表現したキャッチフレーズを決め、啓発を行いました。平成14年4月15日から6月14日まで市内在住・在勤の個人・団体を対象に募集したところ、480作品の応募があり、市職員による一次審査を経て、同7月2日の市民会議の場で委員さんによる選考を実施した結果、最優秀に「いいじゃん豊川」を選びました。

このキャッチフレーズは啓発ポスターや各種看板など記念事業のPRに使用されました。



4 記念事業の体系図

記念事業 (45事業)	ソフト事業 (43事業)	記念式典 (1事業)
		市主催等のイベント (17事業)
		協賛イベント (25事業)
	ハード事業 (2事業)	ハード事業(市施行) (2事業)
		各種支援・協力(民間)
	PR事業	PR事業



(豊川駅東西自由通路)

5 記念事業の記録

記念式典

主催：豊川市

期日：平成15年6月1日（日）

場所：豊川市文化会館大ホール

参加者：約800名

内容：多数の出席者のもと、本市の発展に貢献された方に感謝するとともに、将来へのさらなる飛躍を誓いました。

- ・表彰
- ・60周年記念市勢要覧の配布 など



記念イベント

心に映るさくら展～大観・玉堂から現代作家まで～

主催：豊川市

期日：平成15年3月21日（金）～4月13日（日）

場所：桜ヶ丘ミュージアム

参加者：のべ26,467人

内容：市民になじみ深い「さくら」を描いた作品を集め、桜の開花時期に合わせて展示しました。



○ 仁王様の童謡を歌う会

主催：財賀寺

期日：平成15年3月30日（日）

場所：第1回目（10:30）財賀寺仁王門前

第2回目（11:30）財賀寺文殊堂前

参加者：200人

内容：智恵文殊まつりに合わせ、童謡を歌う会を行いました。



○ 佐奈川 桜 ウォークラリー

主催：豊川市観光協会

期日：平成15年4月5日（土）

場所：佐奈川（であい橋～堺橋）

参加者：約20,000人

内容：満開の桜の下、佐奈川堤4km（両岸延長8km）をスタンプラリーをしながら、たくさんの方が歩きました。



NHK 公開番組の収録、放送

主催：NHK 名古屋放送局、豊川市

期日：平成15年5月16日（金）収録

平成15年5月25日（日）放送

場所：豊川市文化会館大ホール

参加者：1,194名

内容：NHK番組「それいけ！民謡うた祭り」の公開録画を行いました。



○ 愛知ホテルの会総会・記念講演会

主催：愛知ホテルの会

期日：平成15年5月17日（土）

場所：豊川市勤労福祉会館

参加者：154名

内容：ホテルなどをテーマとした自然環境に関する講演会を行いました。



市制60周年記念特別展

主催：豊川市教育委員会

期日：平成15年5月22日（木）～6月17日（火）

場所：豊川市中央図書館エントランスホール

内容：本市の教育の歴史を体感できる教科書などの図書や写真などを展示しました。



市民まつり おいでん祭

主催：豊川市民まつり協議会

期日：平成15年5月24日（土）～25日（日）

場所：豊川公園周辺

参加者：約150,000名

内容：よさこい踊りをはじめ、バザーや植木市などさまざまな催しを開催しました。



○ 飯田線沿線広域観光懇談会～春・夏・秋・冬の旅・わが町じまん～

主催：豊川商工会議所、豊川市観光協会

期日：平成15年5月24日（土）

場所：豊川市総合体育館

参加者：50名

内容：飯田線沿線の観光に携わる人々が集まって情報交換し、四季を通じた広域観光ルートづくりをめざしました。



空から見る僕らの郷土 ヘリコプター体験搭乗

主催：陸上自衛隊豊川駐屯地

期日：平成15年5月25日(日)

場所：陸上自衛隊豊川駐屯地または日吉原演習場

参加者：30名

内容：豊川市の姿を空から見る自衛隊ヘリコプター体験搭乗を実施しました。応募総数 349通 644人



プラネタリウム記念番組の投影

主催：豊川市教育委員会

期日：平成15年5月31日(土)～7月13日(日)

場所：豊川市ジオスペース館プラネタリウム

参加者：のべ972名(有料入場者)

内容：豊川市の歴史や文化を織り交ぜた記念番組「一千年の時空を超えて～豊川 穂の国 夢紀行」を投影しました。

防災シンポジウムとパネルディスカッション

主催：豊川市医師会

期日：平成15年6月1日(日)

場所：豊川市文化会館大ホール

参加者：約800名

内容：防災担当国務大臣鴻池祥肇氏の記念講演会「東海地震に備えて～阪神・淡路大震災の経験を生かして」と、防災、医療関係者らによるパネルディスカッションを実施しました。



市制60周年にちなむ切手展

主催：豊川郵便局

期日：平成15年6月2日(月)～13日(金)

9月23日(水)～28日(日)

場所：豊川郵便局(6月)

桜ヶ丘ミュージアム(9月)

内容：郵政研究所から貸し出しを受けたミニポストやめずらしい切手などの展示をしました。



名古屋大学太陽地球環境研究所

一般公開と「理科はおもしろい」シンポジウム

主催：名古屋大学太陽地球環境研究所

(一般公開)

期日：平成15年6月7日(土)

場所：名古屋大学太陽地球環境研究所

内容：研究所の内容をわかりやすく解説し、太陽の活動に関する記念講演会とあわせて、巨大アンテナや海軍工廠遺跡の公開も実施しました。

(「理科はおもしろい」シンポジウム)

期日：平成15年6月8日(日)

場所：豊川市ジオスペース館プラネタリウム

参加者：105名

内容：近年目立つ若年層の「理科離れ」の原因を探り、対策を考えるため、ビデオの上映とパネルディスカッションを行いました。



○ 自主文化事業・クラシックコンサート

主催：豊川文化協会

期日：平成15年6月28日(土)

場所：豊川市文化会館大ホール

参加者：825名

内容：愛知県立芸術大学管弦楽団による演奏会を実施しました。



原田泰治が描く日本のふるさと～童謡絵画展

主催：豊川市

期日：平成15年7月1日(火)～13日(日)

場所：桜ヶ丘ミュージアム

参加者：11,709名

内容：全国童謡・唱歌サミットに合わせ、童謡をイメージした世界を描き続ける氏の展覧会を行いました。同時に郷土出身の作曲家山口保治氏の紹介コーナーも設けました。

第13回全国童謡・唱歌サミット in とよかわ

主催：第13回全国童謡・唱歌サミット in とよかわ実行委員会、豊川市、
豊川市教育委員会、社団法人日本童謡協会

期日：平成15年7月5日（土）～6日（日）

場所：豊川市文化会館ほか

参加者：約8,000名

内容：童謡・唱歌をテーマにした活動を展開している自治体や民間団体が一堂に会し、その活動内容やこれからの童謡・唱歌の取り組みの方向などについて協議しました。

- ・ 記念シンポジウム
- ・ 記念コンサート
- ・ 交流会
- ・ 全体会、分科会
- ・ 童謡・唱歌の絵画コンクール
- ・ ひろがれ童謡コンサート



プリオ童夢今むかし キッズカーニバル

主催：豊川市開発ビル（株）

期日：平成15年7月5日（土）～6日（日）

場所：プリオホール

内容：童謡・唱歌サミット協賛事業として、サンリオキャラクターのゲーム大会や、工作教室、語り部荒石勝江さんの「三枚のお札」「へっこき嫁」の話を実施しました。

1日市長・議長

主催：豊川市民憲章推進協議会

期日：平成15年7月10日（木）

場所：市役所、清掃工場、赤塚山公園ほか

参加者：100名

内容：市長・議長の事務体験、交通安全パレード、施設見学、記念植樹などを通して市政を実感してもらいました。



○ 経済講演会

主催：豊川商工会議所

期日：平成15年7月18日（金）及び

平成15年10月17日（金）

場所：豊川市文化会館中ホール（7月）

豊川商工会議所（10月）

参加者：各約300名計600名

内容：「日本経済行方～日本は破滅に向かうのか、救いはあるのか」と題して慶應義塾大学教授の金子勝氏（7月）、「世界の動きと日本経済の活性化～どうなる、日本の行方と経済の再生」と題して、(株)三井物産戦略研究所所長の寺島実郎氏（10月）の講演を実施しました。



姉妹都市提携25周年記念事業・市民使節団の派遣

主催：豊川市、豊川市国際交流協会

期日：平成15年7月16日（水）～22日（火）

場所：アメリカ・キューパーティノ市

参加者：23名

内容：米国では25周年は節目。四半世紀の交流を記念して、一般公募による市民使節団を派遣しました。



わがまち豊川百景展

主催：豊川市教育委員会

期日：平成15年7月23日（水）～7月27日（日）

場所：プリオホール

内容：小中学生が描いた豊川の風景や風物の絵画を一堂に展示しました。
（無料）



自主文化事業・松竹大歌舞伎

主催：豊川文化協会

期日：平成15年7月27日（日）

場所：豊川市文化会館大ホール

参加者：1,675名

内容：松竹大歌舞伎の四代目尾上松緑襲名披露公演を行いました。



プラネタリウム星空コンサート

主催：豊川市教育委員会

期日：平成15年8月11日

場所：豊川市ジオスペース館プラネタリウム

参加者：260名

内容：弦楽四重奏ユニット「ザ・芸者ストリングス・カルテット」を迎え、満天の星空とのジョイントコンサートを実施しました。

愛知県民俗芸能大会（豊川市大会）

主催：愛知県教育委員会、豊川市、豊川市教育委員会

期日：平成15年8月3日（日）

場所：豊川市文化会館大ホール

参加者：1,000名

内容：県下の市町村に伝承されている無形民俗文化財等を年1回公開し、保存・伝承を図りました。

市民まつり 豊川手筒まつり

主催：豊川市民まつり協議会

期日：平成15年8月23日（土）

場所：豊川公園周辺

参加者：85,000人

内容：勇壮な手筒煙火と各種花火の放揚、市民総おどりを行いました。



○ 手筒サミット

主催：豊川市民まつり協議会、手筒まつり実行委員会

期日：平成15年8月23日（土）

場所：豊川市民プラザ

参加者：約100名

内容：近隣の手筒関係者を招き、伝統を後世に伝承するため、各地域が抱えている課題について情報交換しました。



- 第2回豊川盆踊り大会
主催：豊川市青年団協議会
期日：平成15年8月30日(土)
場所：赤塚山公園市民のスクエア
参加者：約500名
内容：恒例の盆踊り大会。今年は万博のキャラクターも登場して盛り上がりました。

- おもしろアイデア作品展・絵画展
主催：豊川商工会議所
期日：平成15年9月26日(金)～29日(日)
場所：豊川商工会議所ホール
参加者：約500名
内容：夢やアイデアに富む児童・生徒の作品や企業のアイデア商品などを展示しました。

- 米村でんじろうのおもしろ実験室
主催：中部電力(株)
期日：平成15年9月28日(日)
場所：豊川市文化会館大ホール
参加者：約2,000名
内容：楽しい科学のふしぎワールド、ステージ上で繰り広げられる実験ショーを楽しみました。



穂の国 秋楽まつり～開運いなりの輪～

主催：穂の国秋楽まつり実行委員会

（穂の国青年会議所主管）

期日：平成15年10月12日（日）

場所：豊川駅前、門前、開運通、佐奈川ほか

参加者：約15,000名

内容：オープニングパレード、クラウンファニーキングダム（大道芸）、いなりギネスに挑戦、ぷかぷかレース、人力車コンテスト、フリーマーケット、駅前ステージ、ビンゴ大会、豊川学園フェスティバルなど秋のまつりを楽しみました。



市民総合華展

主催：豊川華道会

期日：平成15年10月18日(土)～19日(日)

場所：豊川市勤労福祉会館

参加者：約1,200名

内容：会員各流派の伝統活け花、自由花、造形花等の作品を展示しました。

Hoiku ふれあいフェスタ'03

主催：豊川市保育連絡協議会

期日：平成15年10月18日(土)

場所：豊川陸上競技場

参加者：約3,500名

内容：市内保育園の4・5歳児親子全員を対象に、体操、親子ゲーム、フォークダンスなどで楽しいひとときを過ごしました。



飯田線展

主催：豊川市

期日：平成15年10月25日(土)～11月30日(日)

場所：桜ヶ丘ミュージアム

参加者：6,365名

内容：飯田線の歴史のパネル展示、ジオラマ、ミニSL試乗など。



第6回ひまわりウォークラリー

主催：JA ひまわり

期日：平成15年10月25日(土)

場所：赤塚山公園一帯

参加者：540名

内容：約7kmのコースをゲームやクイズをしながら歩きました。



2003とよかわ モノづくり・産業フェスタ

主催：豊川商工会議所

期日：平成15年11月2日（日）～3日（祝）

場所：豊川市総合体育館

参加者：約6,100人

内容：地元企業の製品や農産物を集め、モノづくり技術をPRしました。

あわせて、郷土芸術家5人の作品展や豊川名物大集合など楽しいイベントも行いました。



ふれあいみんなの芸術祭

主催：豊川文化協会

期日：平成15年11月3日を中心とした一定期間。

場所：豊川市文化会館、桜ヶ丘ミュージアム

参加者：のべ5,840名

内容：協会の加盟団体参加の芸術祭で、日頃の練習成果の発表や作品の展示を行いました。

とよかわ健康福祉まつり

主催：豊川市健康フェスティバル実行委員会

豊川市ふれ愛フェスティバル実行委員会

期日：平成15年11月16日(日)

場所：豊川市総合体育館とその周辺

参加者：約20,000名

内容：健康づくり協賛団体のPRコーナーと健康に関する作品の展示及び表彰、福祉・ボランティア活動紹介及び体験、バザーなどを行いました。



自主文化事業・歌謡コンサート

主催：豊川文化協会

期日：平成15年11月16日（日）

場所：豊川市文化会館大ホール

参加者：1,435名

内容：田端義夫、松山恵子、北原ミレイなどによる歌謡ショーの公演を行いました。

姉妹都市提携25周年記念事業・市民使節団の受入

主催：豊川市

期日：平成15年11月15日（土）

場所：豊川市民プラザ、総合体育館前広場 ほか

参加者：約500名

内容：市民使節団の派遣に続き、キューパティノ市から市民使節団を受け入れ、歓迎行事などを実施しました。

- ・ 歓迎会
- ・ 「キューパティノ広場」の命名式及び記念品の除幕
- ・ 記念品の交換
- ・ キ市写真展



JBLスーパーリーグ 2003 - 2004 豊川大会

主催：豊川市バスケットボール協会

期日：平成15年12月6日(土)～7日(日)

場所：豊川市総合体育館

参加者：約2,900名

内容：豊川市体育協会創立40周年記念を兼ね、日本バスケットボールスーパーリーグ公式戦オーエスジーフェニックス対日立サンロッカーズその他、女子WEリーグ、日本リーグ、小中学生によるエキシビジョンゲームを実施しました。

クリスマスコンサート

主催：豊川商工会議所

期日：平成15年12月22日(月)

場所：小坂井フロイデンホール

参加者：約500名

内容：本市出身のヴァイオリニスト二橋洋子さんと3人の仲間による弦楽四重奏のクラシックコンサートを実施しました。

豊川工業高校全国高校駅伝競走大会出場の応援

主催：豊川工業高校全国高校駅伝競走大会出場を応援する会

期日：平成15年12月21日(大会出場日)

場所：京都市内(西京極陸上競技場を起終点とするコース)

内容：豊川工業高校陸上部が、男子第54回全国高等学校駅伝競走大会及び女子第15回全国高等学校駅伝競走大会にアベック出場しましたので、市民あげて同校を応援しました。

ハード事業

○ 赤塚山公園の拡張整備

赤塚山公園宮池周辺で昆虫の生息できる森をつくりました。この宮池エリアはカブトムシの生息できる環境整備をテーマとして整備しました。

(公園づくりへの支援・協力)

花木の選定や植栽、昆虫の飼育など多岐にわたり、多くのボランティアの方々のご協力をいただきました。また、豊川信用金庫、豊川ロータリークラブ、豊川市婦人会連絡協議会OB会、ジェイビーホーム(株)からこの公園づくりに対してご支援いただきました。

{ 開園記念式典 }

期日：平成15年7月5日(土)

場所：宮池エリア

参加者：約200名

内容：関係者の他、子どもたちを招き、式典とオープニングセレモニーを行いました。



○ ~歩いて楽しいまちづくり~ 諏訪川線遊歩道の整備

都市計画道路諏訪川線（歩行者自転車専用道）を市内の小学校の協力で
ストリートギャラリー「童謡・唱歌のみち」として整備しました。この
ストリートギャラリーは四季の光景を映し出す童謡・唱歌をテーマに、
16小学校の皆さんが自ら描いた原画をもとに制作したタイル画を歌詩
とともに展示しました。この路線は将来には中心市街地と赤塚山公園を
歩行者自転車動線で結ぶ計画となっています。

{ 開通記念式典 }

期日：平成15年3月30日（日）

場所：諏訪川線

参加者：約70名

内容：子どもたちの代表を含む関係者でテープカットをし、みんなで童謡を歌いました。



その他PR事業等

- 60周年記念市勢要覧
隔年発行している市勢要覧を60周年に合わせて、平成15年6月1日から配布しました。(平成14年度制作)



- CD「童謡・唱歌のきこえるまち とよかわ」
本市出身の作曲家山口保治氏の作品等のメロディを収めたCDを制作し、小中学校、保育園、中央図書館、赤塚山公園、桜ヶ丘ミュージアム、市役所、豊川駅東西自由通路、国府駅東西連絡橋等で放送して、啓発を図りました。(平成14年度制作)



○ 横断幕、懸垂幕、ポスター等の掲示

60周年記念事業のキャッチフレーズを一般公募して制定。実施事業と合わせポスターや横断幕、懸垂幕に刷り込み、公共施設や商店など市民等の目にとまる場所に掲示して、啓発を図りました。(平成14年度制作)



豊川市60年のあゆみ

昭和18年	豊川市の誕生（6月1日）
昭和19年	人口が91,816人に
昭和20年	豊川海軍工廠が被爆（8月7日）
昭和21年	市民病院が開院
昭和22年	豊川商工会議所が発足
昭和23年	消防本部を設置 国道1号線が開通
昭和25年	自衛隊の前身、警察予備隊が駐屯
昭和27年	教育委員会が発足
昭和29年	名鉄豊川線が諏訪町駅から豊川稲荷駅まで延長
昭和30年	八名郡三上村を編入
昭和31年	地方財政再建促進特別措置法の適用を市議会議決
昭和32年	海軍工廠跡地に工場の進出始まる
昭和34年	宝飯郡御油町を編入
昭和35年	し尿処理場が完成
昭和36年	観光協会が発足
昭和37年	豊川局の電話が自動化
昭和38年	豊川宝飯衛生組合が設立 地方財政再建促進特別措置法の適用を解除 体育館が完成
昭和40年	豊川放水路が完成
昭和41年	市民プール一部完成
昭和42年	県豊川工業団地造成開始
昭和43年	豊川用水通水 学校給食センターが完成
昭和44年	東名高速道路豊川インターチェンジが完成
昭和45年	市庁舎新築工事が完了 市歌、市民憲章を制定
昭和46年	豊川宝飯衛生組合の清掃工場が完成
昭和47年	図書館が開館 公共下水道事業に着手
昭和48年	国道151号バイパスが完成
昭和50年	野外教育センターが完成

昭和 5 1 年	人口 1 0 万人を突破
昭和 5 3 年	文化会館が完成 アメリカ合衆国・キューパティノ市と姉妹都市提携
昭和 5 4 年	豊川宝飯衛生組合の斎場会館が完成
昭和 5 5 年	勤労福祉会館が完成 公共下水道が供用開始
昭和 5 6 年	保健センターが完成
昭和 5 8 年	地域文化広場が完成
昭和 6 0 年	市役所北庁舎が完成
昭和 6 2 年	国際交流協会が発足
昭和 6 3 年	市民まつり・手筒まつりが始まる
平成 元年	市民まつり・おいでん祭が始まる 諏訪地区市街地再開発ビル・プリオが完成
平成 2 年	総合体育館が完成
平成 4 年	豊川宝飯衛生組合が清掃工場を増改築
平成 5 年	赤塚山公園「ぎょぎょランド」開園 健康福祉推進都市を宣言
平成 6 年	桜ヶ丘ミュージアム開館
平成 7 年	平和都市を宣言
平成 8 年	ゆうあいの里にふれあいセンターが完成 豊川駅東西自由通路が完成 名鉄豊川線八幡駅付近が高架化
平成 1 1 年	中央図書館が開館
平成 1 2 年	豊川宝飯衛生組合の新しい尿処理施設が完成 野外センター「きららの里」開園
平成 1 3 年	諏訪地区市街地再開発ビル・プリオ が完成
平成 1 4 年	学校給食センターが新築移転
平成 1 5 年	市制施行 6 0 周年を迎える



豊川市制施行60周年記念事業の記録

編集：豊川市企画部企画課

〒442-8601 豊川市諏訪1丁目1番地

電話：0533-89-2126 FAX：0533-89-2125

E mail：tykikaku@city.toyokawa.aichi.jp

URL：<http://www.city.toyokawa.aichi.jp>